

京都はぐくみ憲章 って…?

わたくしたちのまち京都には、子どもを社会の宝として、愛し、慈しみ、将来を託してきた、人づくりの伝統があります。そうした伝統を受け継ぎ、人と自然が調和し、命のつながりを大切にして、子どもを健やかで心豊かに育む社会を築くことは、京都市民の使命です。

大人は、子どもの可能性を信じ、自ら育つ力を大切にして、子どもを見守り、褒め、時には叱り、共に成長していくことが求められます。そして、子どもを取り巻く状況を常に見つめ、命と健やかな育ちを脅かすものに対して、毅然とした態度で臨む必要があります。

わたくしたちは、子どもたちの今と未来のため、家庭、地域、学校、企業、行政など社会のあらゆる場で、人と人の絆を結び、共に生きるうえでの行動規範として市民憲章を定めます。

(平成19年2月5日制定、3月13日憲章推進の市会決議)

京都はぐくみ憲章

行動指針

京都はぐくみ憲章 6つの行動理念

- 子どもの存在を尊重し、子どもから信頼され、かけがえのない命を守ります。
- 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。

子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。

子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。

子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。

京都には、明治の初めに町衆自らが日本最初となる64の地域制小学校を創設した歴史や、地蔵盆などがあり、「地域の子どもは地域で育てる」という文化が根付いています。子どもを地域や社会の宝として大切に育む京都ならではの「はぐくみ文化」を広げて行きましょう。

\大人も子どもと一緒に楽しめる/
イベントや体験情報を
発信中!!



JR線等の「駅がわ」のリサイクルをめぬよう!
おでかけは市バス・地下鉄をご利用ください。



未来都市

京都

京都市印刷物 第064233号 令和6年6月発行
発行:京都市子ども若者はぐくみ局はぐくみ創造推進室
中京区烏丸通御池上る二条殿町552明治安田生命京都ビル4階
TEL:075-251-0457 FAX:075-251-1616

#Let's はぐくみアクション!

子どもたちの健やかな育ちのためにどのように行動すべきかを示した「京都はぐくみ憲章」の理念を、大人一人ひとりが具体的に実践できるように示した行動（はぐくみアクション）について、テーマと内容を紹介しています。

京都市
CITY OF KYOTO

京都はぐくみ憲章 って…?

わたくしたちのまち京都には、子どもを社会の宝として、愛し、慈しみ、将来を託してきた、人づくりの伝統があります。そうした伝統を受け継ぎ、人と自然が調和し、命のつながりを大切にして、子どもを健やかで心豊かに育む社会を築くことは、京都市民の使命です。

大人は、子どもの可能性を信じ、自ら育つ力を大切にして、子どもを見守り、褒め、時には叱り、共に成長していくことが求められます。そして、子どもを取り巻く状況を常に見つめ、命と健やかな育ちを脅かすものに対して、毅然とした態度で臨む必要があります。

わたくしたちは、子どもたちの今と未来のため、家庭、地域、学校、企業、行政など社会のあらゆる場で、人と人の絆を結び、共に生きるうえでの行動規範として市民憲章を定めます。

(平成19年2月5日制定、3月13日憲章推進の市会決議)

京都はぐくみ憲章 行動指針



京都はぐくみ憲章 6つの行動理念

子どもの存在を尊重し、
かけがえのない命を
守ります。

子どもから信頼され、
模範となる行動に
努めます。

子どもを育む喜びを感じ、
親も育ち学べる取組を
進めます。

子どもが安らぎ育つ、
家庭の生活習慣と
家族の絆を
大切にします。

子どもを見守り、
人と人が支え合う
地域のつながりを
広げます。

子どもを育む
自然の恵みを大切にし、
社会の環境づくりを
優先します。

\大人も子どもと一緒に楽しめる/
イベントや体験情報を
発信中!!



Let's はぐくみアクション!

子どもたちの健やかな育ちのためにどのように行動すべきかを示した「京都はぐくみ憲章」の理念を、大人一人ひとりが具体的に実践できるように示した行動（はぐくみアクション）について、テーマと内容を紹介しています。

京都市
CITY OF KYOTO



SDGs未来都市
京都
京都市印刷物 第064233号 令和6年6月発行
発行:京都市子ども若者はぐくみ局はぐくみ創造推進室
中京区鳥丸通御池上る二条殿町552明治安田生命京都ビル4階
TEL:075-251-0457 FAX:075-251-1616

回
覧



令和6年度 京都はぐくみ憲章「行動指針」

Let'sはぐくみアクション!

令和6年度のテーマは

～子どもの声に耳を傾け、寄り添いながら受け止めよう!～



地域や社会全体で子どもの声に耳を傾け、
子どもの気持ちに寄り添い、
子どもの笑顔を増やしていきましょう♪



さあ、はじめよう! 今日からできる“はぐくみアクション”

- ・子どもの目線で考え、話し、気持ちを受け止めます。
- ・子どもの安全をしっかりと守り、危険を未然に防ぎます。



- ・何事も、子どもと一緒に考え、チャレンジして、学びます。



- ・子どもとの約束は守り、できないときは必ず理由を伝えます。
- ・大人として社会のルールやマナーを率先して守ります。



- ・子どもと一緒に、「早寝、早起き、朝ごはん」と元気なあいさつ、感謝の言葉を実践します。
- ・「真のワーク・ライフ・バランス」を実践し、家族や地域との絆を育みます。



- ・地域のみんなで子育てに取り組むまちづくりを進めます。

- ・登下校の見守りや学校ボランティアなどに参加し、声掛けから子どもが話せる機会をつくります。

- ・子育て中の親や子どもとの関わりを大切にします。



- ・SDGsの考え方方に基づき、自然との調和や命の大切さを学ぶ機会を大切にし、子どもたちを心豊かに育みます。



子どもに迫る6つの危険と 子どもの命を守る“はぐくみアクション”

児童虐待

児童相談所に相談します。

児童相談所・虐待にダイヤル
いち・はや
189
通話料無料



児童ポルノ

「撮らない・送らない・断る」ことを教えます。



いじめ

「守る」「助ける」と伝えます。



HIV・性感染症

正しい知識を伝え、予防します。



大麻・ドラッグ

薬物の危険性や使用を誘われたら「断る」、「逃げる」ことを伝えます。



ネット依存

家庭内で、子どもの成長に合わせた利用ルールを定めます。



お困りごと・相談はこちら!

こんなときどこに相談すればいいの



相談窓口
▲案内ページ

あなたのはぐくみアクション宣言!!

ここまで紹介したアクション例を参考に、今年は特にこのアクションをするぞ!という独自の目標を考え、はぐくみアクション宣言としてぜひSNSで発信しよう!
(#はぐくみアクションで投稿すると京都市公式アカウント(詳細は裏面記載)からいいね!とシェアをするよ!)

能登半島義援金箱を設置しています。

京都市内の図書館や地下鉄烏丸線・東西線各駅等で義援金箱(令和6年12月20日まで)を設置しております。皆様の温かいご支援をお願いします。

